



●アベリスツイス高校生派遣事業

派遣研修生を募集します

与謝野町では、英国ウェールズ・アベリスツイス (Aberystwyth) との交流に至る歴史的背景を理解するとともに、ホストファミリーや現地の方との交流を通じてウェールズの歴史や文化を学び、国際感覚を有する人材の育成を図ることを目的に、本事業に参加する高校生を募集します。

企画財政課 ☎43・9015



上下/2018年の派遣の様子

募集の内容

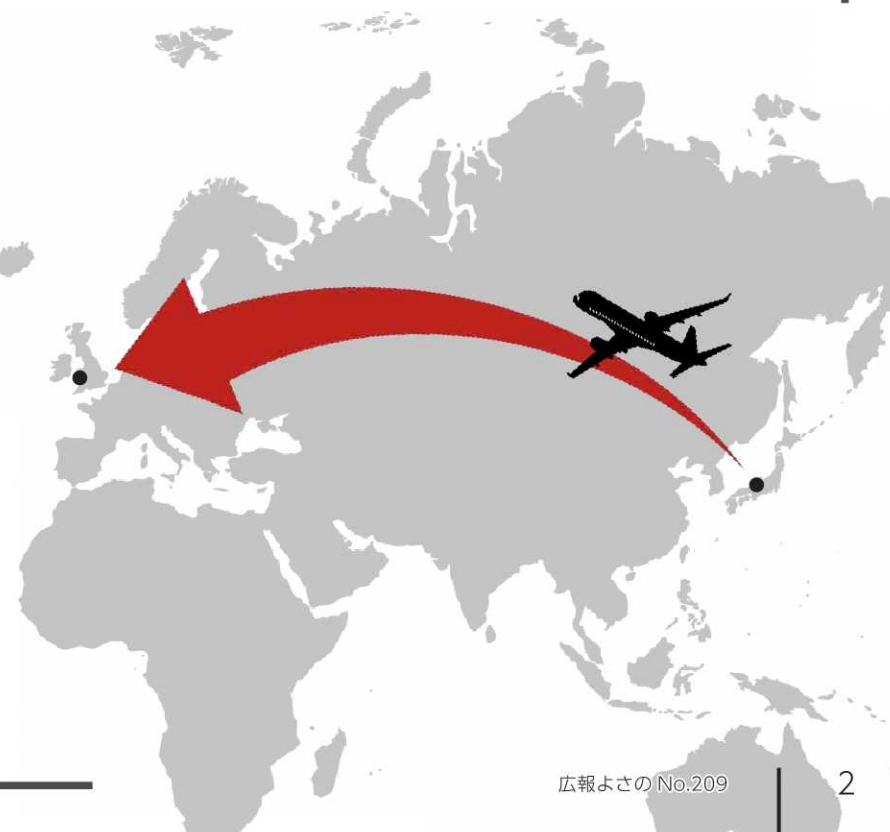
- 研修日程 (予定)
 - 11月6日 (月) ~ 17日 (金)
 - ※派遣に際して5日程度の事前研修を実施します
- 研修先
 - 英国ウェールズ・アベリスツイス
- 研修内容
 - ホストファミリーや高校生との交流、ウェールズの歴史・文化・産業施設の見学など
- 募集人数
 - 6人 (対象者/与謝野町内に住所を有する高校生)
- 研修費用
 - 約12万円
 - ※社会情勢などによって変動する場合があります
 - ※パスポートの取得費用や個人的経費などが別途必要です
- 申込方法
 - 町ホームページまたは企画財政課にある「アベリスツイス高校生派遣事業申込書」に必要事項を記入のうえ、企画財政課 (本庁舎) へ。
 - ※保護者の承諾が必須です
- 申込期限
 - 7月31日 (月) 午後5時まで



アベリスツイスってどんな町??

イギリスのロンドンから西へ列車で約5時間。カーディガン湾に面し美しい河岸が印象的な町で、アベリスツイス大学や国立図書館など文化施設があることから、世界各国から留学生が多く集まっています。

- 人口 約1万人
- 産業 農業 (牧畜)、観光



交流のあゆみ

Since 1984

研修で手に入れた力、学びの価値観は、今そして将来、ありとあらゆる場面で生きてくると思います。とても有意義な時間を過ごすことができました。(2018年派遣)

わたしたちを優しく迎えてくれ、本当に家族のようでした。この関係を二度と壊してはいけない、戦争をしてはいけないと強く思いました。(2018年派遣)

この交流は、第二次世界大戦中、日本軍の捕虜となり大江山ニッケル鉱山で強制労働を強いられた英国軍人兵士のフランク・エバンス氏、旧加悦町、日本冶金工業の3者が、昭和59年に大江山捕虜収容所で抑留中に亡くなった僚友を偲んで、大江山運動公園に慰霊碑を建立したことをきっかけに始まりました。

平成4年からは友好の架け橋として高校生の相互派遣交流を進め、受け入れと派遣を隔年で行っていま

が、ここ3年間は、新型コロナウイルス感染症の影響で相互派遣を中止していました。これまでにアベリスツイスの高校生67人、与謝野町の高校生75人がお互いの町を訪問。双方の友好協会などの協力もあり、交流や体験を通じて歴史や文化、生活や習慣などを理解することができ、貴重な機会となつていきます。また、日本という国を改めて見直し、戦争のない平和な世界をめざす人材の育成といった目的も持っています。

先輩たちの感想

Voice

両国が平和であるからこそ訪問することができ、交流が続いています。アベリスツイスで体験したこと、思ったことなどを伝え続けていきたいです。(2016年派遣)

二度とできない貴重な体験をしました。当たり前のように生活できていることがどれだけ幸せなことか、交流に関わっていただいたすべての方から学びました。(2016年派遣)



フランク・エバンス

1917年生まれ、ウェールズ出身。第二次世界大戦中、日本軍の捕虜となり大江山ニッケル鉱山で労働を強いられ、終戦と同時に帰国。1984年に大江山ニッケル鉱山跡を訪問され、晩年まで旧加悦町とアベリスツイスの交流に力を注ぎ、多くの人から親しまれました。

1996年11月6日没。享年79歳。

目次 CONTENTS

広報 よさの6
Yosano Public Relations Magazine

- 2 アベリスツイス高校生派遣事業
- 4 まちの話題お届けします
第73回社会を明るくする運動
- 6 令和5年度6月補正予算
5類感染症に変更後の新型コロナウイルス感染症の対応について
- 8 マイナンバーカードが健康保険証として利用
できます
- 10 健やか広場/がんばってます! 消防団
- 12 図書館へ行こう!
下水道の水洗化にご協力ください
- 14 町政 News&Information
 - ・公共下水道等の使用料を減免します
 - ・まちづくりアンケートにご協力ください
 - ・町内24区の区長を紹介します
 - ・国民健康保険被保険者証などを更新します
 - ・功績功労をたたえて など
- 18 お知らせページ